

## (1) 市町職員数

順位	都市名	人口千人 当たりの 職員数 (人)	普通会計 職員数 (人)
1	16 静岡市	6.7	4,805
2	15 浜松市	6.8	5,355
3	14 沼津市	6.8	1,412
4	1 熱海市	11.9	484
5	13 三島市	6.8	760
6	23 富士宮市	5.1	639
7	3 伊東市	9.1	676
8	6 島田市	7.7	795
9	12 富士市	6.9	1,767
10	9 磐田市	7.3	1,223
11	20 焼津市	6.1	875
12	19 掛川市	6.3	729
13	22 藤枝市	5.6	799
14	18 御殿場市	6.6	580
15	21 袋井市	5.9	491
16	4 下田市	8.8	224
17	8 裾野市	7.6	404
18	17 湖西市	6.7	282
19	2 伊豆市	10.8	391
20	5 御前崎市	8.7	303
21	7 菊川市	7.7	350
22	11 伊豆の国市	7.2	360
23	10 牧之原市	7.3	362
	市計	6.9	24,066

順位	町名	人口千人 当たりの 職員数 (人)	普通会計 職員数 (人)
24	4 東伊豆町	11.5	166
25	7 河津町	10.1	83
26	2 南伊豆町	12.4	121
27	8 松崎町	9.7	79
28	3 西伊豆町	11.9	120
29	14 函南町	6.1	238
30	10 清水町	7.6	240
31	12 長泉町	6.6	265
32	6 小山町	10.1	210
33	5 芝川町	10.2	99
34	13 吉田町	6.2	182
35	1 川根本町	17.4	151
36	11 森町	7.5	152
37	9 新居町	7.6	129
	町計	8.4	2,235
	県計	7.0	26,301

[資料]

県自治行政室

「平成21年度地方公共団体定員管理調査」(平成21年4月1日現在)

・人口千人当たりの職員数 =

$$\frac{\text{普通会計職員数}}{\text{住民基本台帳人口(千人)}} \\ \text{(平成21年3月31日現在)}$$

422. 3月発行

「市町の指標(平成21年度)」 p.5

## (8) 人件費の割合

	順位	都市名	人件費割合 (%)	人件費 (千円)
	1	12 静岡市	18.2	50,523,864
	2	13 浜松市	17.8	49,053,451
	3	9 沼津市	19.6	13,391,354
	4	2 熱海市	27.3	4,626,766
	5	3 三島市	24.5	7,613,489
	6	8 富士宮市	19.8	6,144,453
	7	1 伊東市	27.6	6,023,470
	8	5 島田市	20.5	7,160,204
	9	7 富士市	20.2	16,367,097
	10	11 磐田市	18.5	11,451,527
	11	17 焼津市	16.0	6,902,251
	12	20 掛川市	15.3	6,295,069
	13	14 藤枝市	17.4	7,502,795
	14	15 御殿場市	17.0	5,451,818
	15	21 袋井市	15.1	4,407,435
	16	10 下田市	19.3	1,695,893
	17	5 裾野市	20.5	3,812,362
	18	22 湖西市	15.0	2,382,520
	19	4 伊豆市	21.9	3,085,621
	20	23 御前崎市	13.8	2,487,618
	21	18 菊川市	15.9	2,762,636
	22	16 伊豆の国市	16.7	2,759,734
	23	19 牧之原市	15.5	3,144,769
		市計	18.5	225,046,196

	順位	町名	人件費割合 (%)	人件費 (千円)
	24	1 東伊豆町	30.7	1,333,234
	25	11 河津町	17.8	710,416
	26	9 南伊豆町	20.8	878,576
	27	9 松崎町	20.8	670,283
	28	7 西伊豆町	21.1	973,472
	29	13 函南町	16.4	1,815,225
	30	3 清水町	22.7	1,911,563
	31	12 長泉町	17.1	2,228,400
	32	4 小山町	22.6	1,916,819
	33	2 芝川町	25.5	828,882
	34	14 吉田町	13.9	1,308,921
	35	4 川根本町	22.6	1,269,189
	36	6 森町	21.5	1,281,347
	37	7 新居町	21.1	1,087,595
		町計	20.1	18,213,922
		県計	18.6	243,260,118

[資料]

県自治財政室「平成20年度市町財政の状況」

$$\text{人件費割合} = \frac{\text{人件費}}{\text{歳出総額}} \times 100$$

(注) 市計、町計、県計の数値は全て加重平均である。

提供日 2010/12/27  
 タイトル 平成22年県内市町のラスパイレス指数の状況  
 担当 経営管理部 自治局自治行政課  
 連絡先 行政班  
 TEL 054-221-3709



Shizuoka Prefecture

平成22年県内市町のラスパイレス指数の状況がまとまったので、公表します。

県内市町平均：98.8 (対前年比 0.5増)  
 県内市平均：99.4 (対前年比 0.5増)  
 県内町平均：95.3 (対前年比 0.1増)

### 1 概要

- 平成22年の県内市町(政令市を除く)のラスパイレス指数は、平均で98.8となり、前年を上回る数値(対前年比 0.5増)となっています。
- ラスパイレス指数100.0以上の団体は、33団体中9団体となり、前年より1団体増加しています。
- 平成18年から参考として、現行のラスパイレス指数と併せ、地域手当補正後のラスパイレス指数を公表しています。
- 県としては、引き続き適正な給与制度の運用に向けて、助言や情報提供等を行ってまいります。

### (参考)

- 「ラスパイレス指数」とは、国家公務員の給料を100とした場合の地方公共団体の給与水準を示したものです。
- 「地域手当補正後ラスパイレス指数」とは、給料に地域手当を加味して、国家公務員と地方公務員の給与水準を比較したものです。

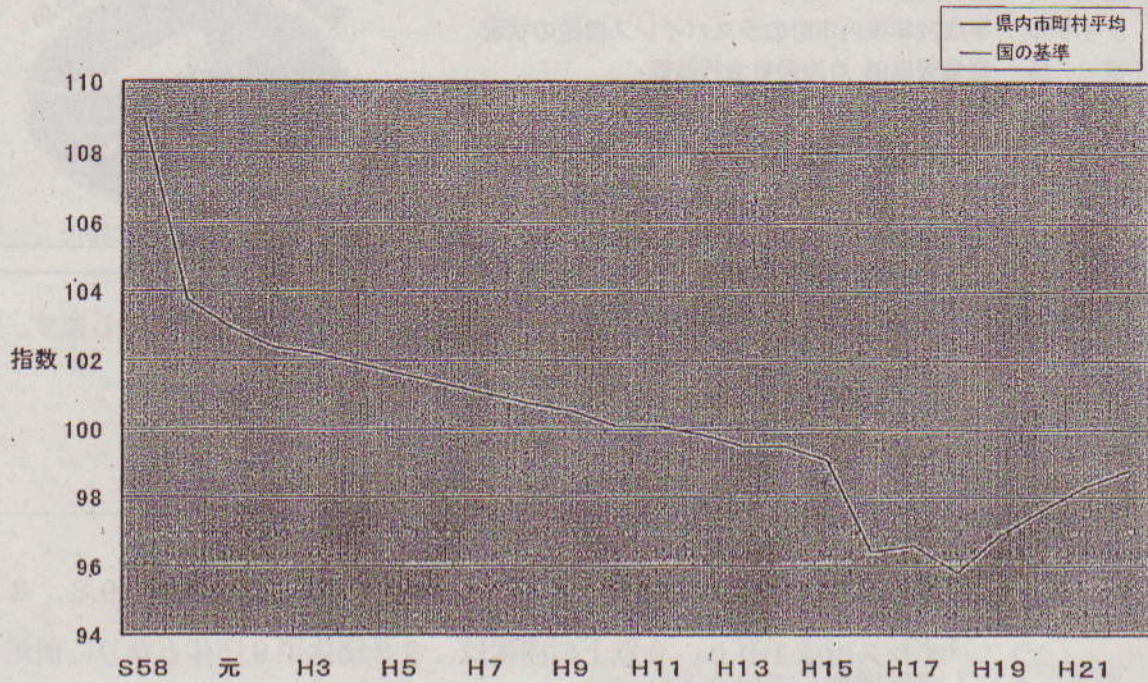
### 2 資料

#### (1) 県内市町(村)のラスパイレス指数の推移

区分	昭和58	昭和63	平成5	平成10	平成15	平成18	平成20	平成21	平成22	増減(21→22)
県内市町(村)	109.0	103.8	101.6	100.1	99.1	96.6	97.6	98.3	98.8	0.5
県内市	113.8	107.4	104.4	102.7	101.9	97.1	98.3	98.9	99.4	0.5
県内町(村)	95.3	94.6	95.2	94.9	94.1	93.1	94.4	95.2	95.3	0.1
全国平均	105.9	103.4	102.4	101.3	100.1	98.0	98.7	98.5	98.8	0.3
全国市(市定額市を除く)	109.0	105.4	103.6	102.1	100.7	97.4	98.3	98.4	98.8	0.4
全国町村	98.3	96.8	96.5	96.1	95.7	93.5	94.2	94.6	95.1	0.5

注)平成17年以降は、政令市を除いて算出しています。

県内市町村ラスパイレス指数の推移 (S58~H22)



(2) 県内市町村のラスパイレス指数

団体名	平成21年	平成22年	増減	団体名	平成21年	平成22年	増減
沼津市	102.3	102.9	0.6	東伊豆町	91.7	91.6	△ 0.1
熱海市	99.7	99.7	0.0	河津町	91.3	90.6	△ 0.7
三島市	99.2	101.1	1.9	南伊豆町	91.5	92.5	1.0
富士宮市	94.9	95.1	0.2	松崎町	94.8	95.4	0.6
伊東市	100.4	101.0	0.6	西伊豆町	96.1	96.8	0.7
島田市	97.4	98.4	1.0	函南町	95.1	96.1	1.0
富士市	101.1	101.8	0.7	清水町	94.9	94.7	△ 0.2
磐田市	97.8	97.7	△ 0.1	長泉町	99.8	99.0	△ 0.8
焼津市	100.4	101.2	0.8	小山町	98.9	99.9	1.0
掛川市	98.6	99.7	1.1	芝川町	95.0	-	-
藤枝市	101.1	101.6	0.5	吉田町	93.4	92.3	△ 1.1
御殿場市	104.0	102.0	△ 2.0	川根本町	92.4	93.2	0.8
袋井市	99.5	99.9	0.4	森町	95.3	95.7	0.4
下田市	92.0	93.7	1.7	新居町	95.3	-	-
裾野市	102.3	102.4	0.1	県	103.8	103.8	0.0
湖西市	100.0	100.1	0.1	県内市町村平均	98.3	98.8	0.5
伊豆市	93.4	94.2	0.8	県内市平均	98.9	99.4	0.5
御前崎市	95.9	95.9	0.0	県内町平均	95.2	95.3	0.1
菊川市	96.4	97.5	1.1	全国平均	98.5	98.8	0.3
伊豆の国市	93.5	95.7	2.2	全国市平均	98.4	98.8	0.4
牧之原市	95.1	94.5	△ 0.6	全国町村平均	94.6	95.1	0.5

(参考)

県内市町村の地域手当補正後ラスパイレス指数

団体名	ラスパイレス指数	地域手当を加味したラスパイレス指数 [H22.4.1現在] (※1)	地域手当 [H22.4.1現在] (※2)	
			団体支給率	国の支給率 (※3)
沼津市	102.9	102.9	6.00%	6.00%

熱海市	99.7	99.7	0.00%	0.00%
三島市	101.1	101.1	3.00%	3.00%
富士宮市	95.1	95.3	3.00%	2.81%
伊東市	101.0	101.0	0.00%	0.00%
島田市	98.4	98.4	0.00%	0.00%
富士市	101.8	104.8	6.00%	2.92%
磐田市	97.7	97.7	3.00%	3.00%
焼津市	101.2	101.5	3.00%	2.70%
掛川市	99.7	99.7	3.00%	3.00%
藤枝市	101.6	104.6	3.00%	0.00%
御殿場市	102.0	102.0	6.00%	6.00%
袋井市	99.9	99.9	3.00%	3.00%
下田市	93.7	93.7	-	-
裾野市	102.4	98.7	6.00%	10.00%
湖西市	100.1	103.1	3.00%	-
伊豆市	94.2	94.2	-	-
御前崎市	95.9	95.9	-	-
菊川市	97.5	97.5	-	-
伊豆の国市	95.7	95.7	-	-
牧之原市	94.5	94.5	-	-
東伊豆町	91.6	91.6	-	-
河津町	90.6	90.6	-	-
南伊豆町	92.5	92.5	-	-
松崎町	95.4	95.4	-	-
西伊豆町	96.8	96.8	-	-
函南町	96.1	99.0	3.00%	-
清水町	94.7	100.4	6.00%	-
長泉町	99.0	104.9	6.00%	-
小山町	99.9	105.9	6.00%	-
吉田町	92.3	92.3	-	-
川根本町	93.2	93.2	-	-
森町	95.7	95.7	-	-

※1 平成22年4月1日現在における市町の支給率と国基準の支給率により算出した場合の地域手当補正ラスパイレス指数

※2 「地域手当」欄のうち、「-」は、国では地域手当を算定していない団体（平成17年4月1日時点で人口5万人未満。熱海市は人口5万人未満であるが経過措置として平成20年3月末まで1%算定）

※3 富士宮市、富士市、焼津市の国の支給率は、旧富士宮市域、旧富士市域、旧焼津市域における国基準の支給率にそれぞれ旧芝川町域、旧富士川町域、旧大井川町域（いずれも合併前は地域手当不支給地域）に勤務する者の割合を乗じて得た数値

# 本県が2年連続全国最高

地方公務員の水準指数  
給与

10.12.28 静岡

## 基本給の比重増で割高

総務省が27日に公表した2010年の地方公務員給与実態調査結果によると、国家公務員の給与を100とした給与水準を表すラスパイルズ指数（今年4月1日現在）は、本県が前年と同じ100

3・8となり、2年連続で全国47都道府県のうち最も高かった。

県経営管理部による。一方、国は地域手当など諸手当を増やして給与総額を調整する傾向があり、基本給で比較するラスパイルズ指数は本県が表面上、割高になると除く33市町の平均は98・8で前年比0・5割上昇した。

100を超えたのは10市。最も高いのは静岡市で、県と同じ103・8（前年比0・8割上昇）。沼津市102・9（0・6割上昇）、裾野市102・4（0・1割上昇）、御殿場市102・0（2割下落）などが続いた。

### 2010年県と県内市町のラスパイルズ指数

(4月1日現在、▼は減)

	2010年	増減
沼津市	102.9	0.6
熱海市	99.7	0.0
三島市	101.1	1.9
富士宮市	95.1	0.2
伊豆田原市	101.0	0.6
鳥羽市	98.4	1.0
高磐田市	101.8	0.7
磐田市	97.7	▼0.1
掛川市	101.2	0.8
枝場市	99.7	1.1
掛御殿市	101.6	0.5
井田市	99.9	0.4
下野市	93.7	1.7
湖西市	102.4	0.1
伊豆市	100.1	0.1
御前崎市	94.2	0.8
菊川市	95.9	0.0
川島市	97.5	1.1
伊豆の国市	95.7	2.2
原町市	94.5	▼0.6
東伊豆町	91.6	▼0.1
津島町	90.6	▼0.7
伊豆町	92.5	1.0
松崎町	95.4	0.6
西伊豆町	96.8	0.7
函南町	96.1	1.0
清水町	94.7	▼0.2
長泉町	99.0	▼0.8
小山町	99.9	1.0
小田原町	92.3	▼1.1
川根本町	93.2	0.8
森岡市	95.7	0.4
静岡市	103.8	0.8
浜松市	98.4	0.0
現	103.8	0.0
県内市町平均	※98.8	0.5
県内市平均	※99.4	0.5
県内町平均	95.3	0.1
全国市平均	※98.8	0.3
全国町村平均	95.1	0.5

(※は政令市を除く)

## 父子家庭申請5万8000件

### 児童扶養手当 予想の6割未済

10.12.28 静岡

8月から父子家庭にも支給が拡大された児童扶養手当について、父子家庭からの申請件数が今年とどまったことが厚生労働省のまとめで27日、分

同省では申請しなかった父子家庭の中には、仕事で忙しすぎて窓口に行けなかったり、制度そのものを知らなかった例も少なくないとして、今後、窓口の自治体に土日に申請を受け付けてもらうよう要請するな

ど制度の周知徹底を図る方針だ。児童扶養手当はもともと低所得の母子家庭が対象だったが、政権交代で「非正規雇用など低所得の父子家庭も増えている」との意見が上がり、5月に法改正。厚労省は全国の父子家庭約20万世帯のうち、約10万世帯を支給対象と見込んでいた。同省によると、今年の申請が締め切られた11月30日現在の申請件数は全国で5万8243件。静岡県は854件。申請が見込んだ件数に届かなかった自治体のうち40%が「対象者を推計する材料が少なく見込みが過大だった」としたが、26%は「対象者が仕事で多忙な」と答えた。

特殊勤務手当

H23.1.25

区分	種類	額	藤枝市	島田市	掛川市	静岡市	
滞納処分業務手当	徴収手当				日額 350円	日額 800円	
	滞納処分手当	(1) 財産の差押えをしたとき 1件 320円					
		(2) 公売処分を執行したとき 1件 320円					
		(3) 差押え物件をその保管又は公売のため搬出する作業に従事したとき 日額 320円					
社会福祉業務手当	社会福祉事務手当	月額 2,000円	月額 2,000円		月額 2,000円	日額 320円	
	知的障害児保育手当		月額 5,000円				
	行旅死病人保護収容手当	(1) 行旅死亡人の収容業務に従事したとき	勤務時間内 日額 5,000円	日額 5,000円	1件 3,000円	1件 3,000円	1件 6,000円
			勤務時間外 日額 7,500円	日額 7,500円		夜間 6,000円	
		(2) 行旅病人又は浮浪者の保護収容業務に従事したとき	勤務時間内 日額 2,000円		1件 1,500円	1件 1,000円	
			勤務時間外 日額 2,500円			夜間 2,000円	
	遺体取扱手当	(1) 遺体取扱作業に従事したとき 1体 2,000円					
(2) 火葬業務に従事したとき 日額 1,500円							
保健衛生業務手当	感染症予防等作業手当	日額 500円		日額 500円			
	清掃作業手当	日額 600円			日額 500円	日額 1,140円	
	家畜類等死体処理手当	(1) 梱包等の処置がしてあるものの処理 日額 200円			1回 300円		
		(2) 梱包等の処置がしてないものの処理 日額 500円					
	公害調査手当	日額 300円					
土木事業等作業手当	道路上作業手当	日額 240円		日額 550円	日額 300円		
	公共土木施設災害応急作業手当	日額 350円					
	高所作業手当	日額 160円				日額 200円	
	深所作業手当	日額 160円					
用地交渉業務手当	用地交渉手当	日額 180円					
公共下水道汚水管検査業務手当	公共下水道汚水管検査手当	日額 200円					
消防業務手当	救急出動手当	1回 200円		1回 200円			
	救急救命士手当	月額 4,000円	月額 4,000円	月額 4,000円			
	消防特別救助隊員手当		月額 1,000円	月額 1,000円			

区分	分類	単位	金額(円)				
し尿取扱手当	運転手	日額	1,750				
	作業員	日額	1,200		日額 650円	日額 500円	日額 500円
河川清掃手当	運転手	日額	900				
不燃焼物取扱手当					日額 550円		
ごみ処理手当	作業員		600				